平成２９年度革新的先端研究開発支援事業

面接選考会・補足説明資料

|  |  |
| --- | --- |
| 研究提案者氏名：  　○○　○○ | 所属・役職：  ○○大学大学院○○研究科・教授 |
| 課題名：○○○○○○○○○○ | |

１．研究開発提案の概要

※研究開発提案の概要を専門ではない読者が理解できる平易な内容で200字程度で記載してください。採択された場合、本概要を新聞発表等の参考資料とさせていただきます。表現は「です・ます」調としてください。

２．研究開発費計画

（１）研究開発期間：2017年10月～　　　年　　月（　　年　　ヶ月）

（２）研究費総額：　　　　　　千円（直接経費）

※ 採択された場合、記載いただいた研究開発費計画で研究を行うこととなるとは限りません。

（３）研究グループごとの研究開発費計画

●研究開発代表者グループ（AMED-CREST）

研究開発代表者氏名（所属・役職）： ○○　○○（○○大学○○研究科）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 初年度  (H29.10～  H30.3) | ２年度  (H30.4～  H31.3) | ３年度  (H31.4～  H32.3) | ４年度  (H32.4～  H33.3) | ５年度  (H33.4～  H34.3) | 最終年度  (H34.4～  H35.3) | 合計  （千円） |
| 設備備品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計（千円） |  |  |  |  |  |  |  |

●研究開発代表者グループ（PRIME）

研究開発代表者氏名（所属・役職）： ○○　○○（○○大学○○研究科）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 初年度  (H29.10～  H30.3) | ２年度  (H30.4～  H31.3) | ３年度  (H31.4～  H32.3) | 最終年度  (H32.4～  H33.3) | 合計  （千円） |
| 設備備品費 |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |  |  |
| 合計（千円） |  |  |  |  |  |

●研究開発分担者グループ（１）

研究開発分担者氏名（所属・役職）：◇◇　◇◇（◇◇研究所◇◇センター）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 初年度  (H29.10～  H30.3) | ２年度  (H30.4～  H31.3) | ３年度  (H31.4～  H32.3) | ４年度  (H32.4～  H33.3) | ５年度  (H33.4～  H34.3) | 最終年度  (H34.4～  H35.3) | 合計  （千円） |
| 設備備品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計（千円） |  |  |  |  |  |  |  |

●研究開発分担者グループ（２）

研究開発分担者氏名（所属・役職）：◇◇　◇◇（◇◇研究所◇◇センター）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 初年度  (H29.10～  H30.3) | ２年度  (H30.4～  H31.3) | ３年度  (H31.4～  H32.3) | ４年度  (H32.4～  H33.3) | ５年度  (H33.4～  H34.3) | 最終年度  (H34.4～  H35.3) | 合計  （千円） |
| 設備備品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計（千円） |  |  |  |  |  |  |  |

（４）研究設備・機器について

「研究組織のマネジメントと一体となった新たな研究設備・機器共用システムの導入について」（平成27年11月科学技術・学術審議会先端研究基盤部会）において運用することとされている「研究組織単位の研究設備・機器の共用システム」（以下、機器共用システムという。）等の、所属組織等における研究設備・機器の共用の仕組みの活用を積極的に検討してください。特に、大学及び国立研究開発法人等においては、汎用性が高く比較的大型の研究設備・機器については、原則、所属研究機関・組織の共用の仕組みに従って取り扱われるものと考えられます。

以上のことから、

①以下に購入を計画する研究設備・機器について、所属する研究組織（学科、専攻、研究所、センター）等において利用可能な設備・機器（共用設備・機器等）と重複がないことを、研究開発代表者が確認してください。

②研究開始（委託研究契約の締結）にあたっては、大学及び国立研究開発法人等に所属する研究開発代表者及び研究開発分担者に係る以下の(５-b)の設備・機器購入計画について、各々の所属組織等における設備・機器の共用の観点からの妥当性について機器共用システムの責任者による書面による事前確認が必要となります。なお、機器共用システムが運用されていない場合、当該委託研究契約の契約担当者による、書面による事前確認が必要となります。このことを予めご了承ください。

|  |
| --- |
| ☐上記①について、確認しました。  ☐上記②について、了承しました。  ※確認および了承の場合は、上記をチェックください。 |

（注）機器共用システムが導入されていない研究組織に所属の場合は、大学等研究機関の本部組織における研究戦略担当部門や設備担当部門と連携し、共用の仕組みを導入してください。公募要領「IX-12. 研究設備・機器の共用促進に係る事項」もご参照下さい。

（５）設備・研究員等について

(a) 購入予定の主要設備（1件2,000千円以上、機器名、価格（概算））

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機器名 | 価格（千円） | 設置場所 |
| ○○○○○○ | 15,000 | ○○大学○○研究科 |
| ○○○○○○ | 5,000 | ○○大学○○研究科 |
| ○○○○○○ | 10,000 | ◇◇研究所◇◇センター |
| ○○○○○○ | 5,000 | □□株式会社□□研究所 |
|  |  |  |

(b) 購入予定の機器のうち1件10,000千円以上の機器の妥当性・必要性

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機器名 | 価格（千円） | 共同利用・  専用の別 | 妥当性・必要性等　※ |
| ○○○○○○ | 15,000 | 共同利用 | ○○○○○○ |
| ○○○○○○ | 10,000 | 共同利用 | ○○○○○○ |
|  |  |  |  |

※研究目的・計画に照らした当該機器の仕様・性能等の必要性について具体的に記入してください。

専用利用の場合には、共用設備・機器の使用や他との共用ができない理由も、具体的に記入してください。

(c) 既に購入済で利用可能な主要設備

|  |  |
| --- | --- |
| 機器名 | 設置場所 |
| ○○○○○○ | ○○大学○○研究科 |
| ○○○○○○ | ○○大学○○研究科 |
| ○○○○○○ | ◇◇研究所◇◇センター |
| ○○○○○○ | ◇◇研究所◇◇センター |
|  |  |

(d) 新たに雇用する研究員等の人数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 人数 | 所属場所 |
| 研究員※ | 名 | ○○大学○○研究科2名、◇◇研究所◇◇センター1名 |
| 技術員 | 名 | ○○大学○○研究科1名 |
| 研究補助員 | 名 | □□株式会社□□研究所1名 |

**※AMED-CRESTの場合のみ、記入してください。**

**※下記（６）について記載してください。**

（６）本研究で雇用する研究員については、当該研究終了後のキャリアパスについて記載してください。

また、若手の博士研究員に該当する場合には「多様なキャリアパスを支援する活動計画」について記載してください。　**※AMED-CRESTの場合のみ、記入してください。**

（７）その他

※ 既存の研究室以外のスペースを新たに整備し、使用する場合は、その旨を明記してください。

※ AMED-CRESTについて、研究開発分担者が日本国外研究機関で研究開発を実施しようとする場合には、当該研究開発機関の契約担当者との調整状況について記載してください。

※ PRIMEの研究開発代表者について、所属機関での採用条件においてご自身が獲得した外部資金から人件費を措置することとなっている場合は、所属機関の人事担当者との調整状況や採用条件を明記ください。

３．他制度での助成等の有無（研究開発代表者、研究開発分担者）

※　研究開発代表者および研究開発分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成制度での助成等（AMED-CREST、PRIMEを含む）について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、役割、提案課題との相違点・関連性、エフォートを明記してください。必要に応じて他の研究資金での申請書、計画書の提出を求める場合があります。記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

＜ご注意：現在申請中・申請予定の研究助成等について、本資料の提出までにその採否等が判明するなど、研究提案書に記載の内容に変更が生じた場合は、その内容も反映させてください。＞

研究開発代表者（研究提案者）：氏名　○○　○○

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名1) | 受給状況2) | 研究課題名  （代表者氏名） | 研究期間 | 役割3)  (代表/  分担) | ①本人受給研究費4)  (期間全体)  ②　〃　　(H30年度予定)  ③　〃　　(H29年度予定)  ④　〃　　(H28年度実績) | 提案課題との相違点・関連性 | ｴﾌｫｰﾄ  (％)5) |
| **本提案課題**  **（※削除しないでください）6)** |  |  | H29.10－  H35.3 | 代表 | ① 300,000 千円  ② 70,000 千円  ③ 20,000 千円  ④ － 千円 | － | 20 |
| 科学研究費補助金 基盤研究(S) | 受給 | ○○○○○○○○○○ | H25.4－  H30.3 | 代表 | ① 100,000 千円  ② － 千円  ③ 20,000 千円  ④ 20,000 千円 | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | 20 |
| 厚生労働省科学研究費補助金 | 申請 | ○○○○○○○○○○ | H30.4－  H32.3 | 代表 | ① 30,000 千円  ② 10,000 千円  ③ －  ④ － | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |
| 7) |  |  |  |  |  |  |  |

１）現在受給中または受給が決定している助成等について、本人受給研究費（期間全体）が多い順に記載してください。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載してください。

２）助成等が、現在受給中または受給が決定している場合は「受給」、申請中または申請予定であれば「申請」、と記入してください。

３）「役割」は、代表又は分担を記載してください。

４）「本人受給研究費」は、ご本人が受給している金額（直接経費）を記載してください。

５）「エフォート」は、年間の全仕事時間（研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む）を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（％）を記載してください【総合科学技術会議における定義による】。申請中・申請予定の助成等のエフォートは記載せず、AMED-CREST／PRIMEに採択されると想定した場合のエフォートを記載してください。

６）一行目は今回のAMED-CRESTあるいはPRIMEの提案課題について記載してください。

７）必要に応じて行を増減してください。

研究開発分担者（１）：氏名　◇◇　◇◇

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名1) | 受給状況2) | 研究課題名  （代表者氏名） | 研究期間 | 役割3)  (代表/  分担) | ①本人受給研究費4)  (期間全体)  ②　〃　　(H30年度予定)  ③　〃　　(H29年度予定)  ④　〃　　(H28年度実績) | 提案課題との相違点・関連性 | ｴﾌｫｰﾄ  (％)5) |
| **本提案課題**  **（※削除しないでください）6)** |  | ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ | H29.10－  H35.3 | 分担 | ① 45,000 千円  ② 10,000 千円  ③ 5,000 千円  ④ － 千円 | － | 20 |
| NEDO○○○ | 受給 | ○○○○○○○○○○ | H28.4－  H31.3 | 代表 | ① 15,000 千円  ② 7,000 千円  ③ 5,000 千円  ④ 　－ | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | 5 |
| ・・・７） |  |  |  |  |  |  |  |

１）～７）の注については、前ページの研究開発代表者部分をご参照ください。

研究開発分担者（２）：氏名　◇◇　◇◇

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名1) | 受給状況2) | 研究課題名  （代表者氏名） | 研究期間 | 役割3)  (代表/  分担) | ①本人受給研究費4)  (期間全体)  ②　〃　　(H30年度予定)  ③　〃　　(H29年度予定)  ④　〃　　(H28年度実績) | 提案課題との相違点・関連性 | ｴﾌｫｰﾄ  (％)5) |
| **本提案課題**  **（※削除しないでください）6)** |  | ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ | H29.10－  H35.3 | 分担 | ① 30,000 千円  ② 5,000 千円  ③ 5,000 千円  ④ － 千円 | － | 20 |
| ・・・７） |  |  |  |  |  |  |  |

１）～７）の注については、前ページの研究開発代表者部分をご参照ください。

４．過去５年間の助成等の有無（研究開発代表者、研究開発分担者）

※　研究開発代表者および研究開発分担者が、過去５年間に受給していた国の競争的資金制度やその他の研究助成制度での助成等について、研究費（期間全体）が50,000千円以上のものを、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、研究費の額、役割などを明記してください。記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

過去５年間に受給していた国の競争的資金制度やその他の研究助成等制度での助成等とは、「３．他制度での助成等の有無」に記載された助成等よりも前に受給していたもので、平成24年4月～平成29年3月の間に終了した助成等を指します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名1) | 研究課題名 | 研究期間 | 研究費 (期間全体) 2) | 役割3)  (代表/分担) | 受給者 |
| 科学研究費補助金 基盤研究(S) | ○○○○○○○○○○ | H20－H24 | 100,000千円 | 代表 | ○○　○○  （研究開発代表者） |
| 科学研究費補助金 基盤研究(A) | ○○○○○○○○○○ | H22－H27 | 52,000千円 | 分担 | 〃 |
| 厚生労働省科研費 | ○○○○○○○○○○ | H21－H24 | 50,000千円 | 代表 | ◇◇　◇◇  （研究開発分担者） |
| 科学技術振興調整費 | ○○○○○○○○○○ | H24－H28 | 50,000千円 | 分担 | □□　□□  （研究開発分担者） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

１）過去５年間に受給していた助成等について、研究費（期間全体）が多い順に記載してください。

２）「研究費（期間全体）」は、ご本人が受給していた金額を記載してください。

３）「役割」は、代表又は分担等を記載してください。

５．研究実施環境（研究開発代表者）

※　研究開発代表者と同じ研究実施場所（講座、研究室、研究グループ等）に所属する全ての人員構成を記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役　職1) | 人数 | うち本研究参加者数 |
| 教授 | 名 | 名 |
| 准教授 | 名 | 名 |
| 助教 | 名 | 名 |
| 研究員（ポストドクター等） | 名 | 名 |
| 技術員 | 名 | 名 |
| 研究補助員 | 名 | 名 |
| 大学院生（博士後期課程） | 名 | 名 |
| 大学院生（修士課程） | 名 | 名 |
| 学部生 | 名 | 名 |
| その他（外部招へい者など） | 名 | 名 |

１）役職名については、所属する人員構成により適宜記載ください。また、所属する学生の人数も含めてください。

６．研究開発総括・研究開発副総括との関係について

　　提案時にもご確認いただいておりますが、念のため、AMED-CRESTは研究開発総括、PRIMEは研究開発副総括と、下記の関係にないか再度チェックをお願いします。

以下の項目a～fのうち、該当するか否かについて明確に判断し難い項目が１つでもある場合には、事前にお問い合わせください。

お問い合わせ先： kenkyuk-kobo@amed.go.jp

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | チェック欄 |
| a | 研究開発総括／副総括と親族関係にある者。 | 該当なし□ |
| b | 研究開発総括／副総括と大学、国研等の研究機関において同一の研究室等の最小単位組織に所属している者。あるいは、同一の企業に所属している者。 | 該当なし□ |
| c | 研究開発総括／副総括と緊密な共同研究を行う者。または過去5年以内に緊密な共同研究を行った者。（例えば、共同プロジェクトの遂行、共著研究論文の執筆、同一目的の研究メンバー、あるいは研究開発総括／副総括の研究課題の中での研究分担者など、研究開発総括／副総括と実質的に同じ研究グループに属していると考えられる者） | 該当なし□ |
| d | 過去に通算10年以上、研究開発総括／副総括と密接な師弟関係あるいは直接的な雇用関係にあった者。“密接な師弟関係”とは、同一の研究室に在籍したことがある場合を対象とします。また所属は別であっても、研究開発総括／副総括が実質的に応募者の研究指導を行っていた期間も含みます。 | 該当なし□ |
| e | 提案者から研究開発総括／副総括が、平成２９年度を含む過去３年度以内に、いずれかの年度において100万円を超える経済的利益を受けているとき | 該当なし□ |
| f | その他深刻な利益相反があると認められるとき | 該当なし□ |